

平成 24 年 10 月 24 日
国際石油開発帝石株式会社
経営企画ユニット
調査・CSR グループ

(CSR Topics)「森づくりサポート事業」 活動報告(2012 年秋)

当社は、10 月 14 日に新潟県中越よつば森林組合及び地域の方々の協力の下、キツネ平どんぐりの森において、森づくり活動を実施しました。



総勢 124 名が参加



植栽活動の様子

当社では、森づくりを通じて地球環境保全を図るとともに、地域交流を深め、従業員の環境意識を高めること等を目的に、2010 年秋以来年 2 回(春・秋)の頻度で新潟県が進める「森づくりサポート事業」を活用した森づくりとして、「キツネ平どんぐりの森プロジェクト」を実施しています。このプロジェクトは、新潟県の仲介により、手入れの行き届かなくなった土地を土地所有者から提供を受け、森づくりを行うものです。

5 回目を迎えた今回の森づくり活動には、地域住民の方々や当社従業員とその家族など総勢 124 名(内当社従業員 55 名)が参加し、ブナ、コナラ等の広葉樹の他、栗、柿、銀杏、さくらんぼ等の実のなる樹種を中心に 13 種類、合計 260 本の植栽を実施し、また並行して除草作業を行いました。同時に、子供たちを対象とした環境教室も開催しました。

今後も地域住民の方々とは協力しながら本活動を継続し、豊かな森づくりに貢献してまいります。

[森づくりサポート事業]概要

1. 所在地 新潟県長岡市不動沢地内(通称:キツネ平)
2. 面積 約 0.8ha
3. 活動期間 10 年間
4. 今までの活動

- 第 1 回目(2010 年秋) ブナ、コナラ、もみじなど 7 種類、260 本を植えたほか、主に子どもたちを対象としたエコ教室を開催
- 第 2 回目(2011 年春) 雪で倒れた苗の補助作業のほか、キノコのコマ打ち(原木に種菌を植え付ける作業)にもチャレンジ
- 第 3 回目(2011 年秋) ブナ、コナラ等の広葉樹の他、栗、柿、クルミ、さくらんぼ等、実のなる樹種を中心に 13 種類、合計 260 本を植栽
- 第 4 回目(2012 年春) 雪で倒れた苗の補助作業のほか、ネイチャーゲームを実施
- 第 5 回目(2012 年秋) ブナ、コナラ等の広葉樹の他、栗、柿、銀杏、さくらんぼ等、実のなる樹種を中心に 13 種類、合計 260 本を植栽

以上